「地域密着型金融推進計画」の進捗状況について

（平成１７年９月３０日現在）

平成１７年１１月

株式会社　滋賀銀行

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況について(平成１７年９月３０日現在)

基本的な考え方

➢ 当行は、創立以来マーケット・イン（お客さま本位）の考えに立ち、地域社会との**「共存共栄」**の理念を追求してまいりました。そして、平成１６年４月からスタートした新世紀第２次長期経営計画では、メインテーマである**「ビジネスモデルの変革による収益力の強化」**を実践し**「企業価値の向上」**に努めております。また、「価値」の向上を実現するために、３つのブランドイメージ（**「知恵と親切のしがぎん」「アジアに強いしがぎん」「CSR のしがぎん」**）の確立に努めており、それに基づき「地域密着型金融推進計画」を推進しております。

大項目ごとの主な取り組み

１．事業再生･中小企業金融の円滑化

➢ **創業・新事業支援機能等の強化**

・当行は、ニュービジネスへのサポートを多面的に展開するため、「サタデー起業塾」の展開をはじめ、産・学・官・金（金融）連携による地域結集型のニュービジネス支援ネットワーク「しがぎん『野の花応援団』」の積極的な取り組みを実施しております。平成１７年度上期においては、「サタデー起業塾」を３回開催し、大学のシーズと参加者のニーズのマッチングの可能性を探ってまいりました結果、平成１７年度上期において２４件の産・学・官・金（金融）の橋渡しをお手伝いいたしました。また、平成９年から取り扱いを開始した３，０００万円までなら無担保でもご融資する「しがぎんニュービジネスサポート資金」の平成１７年４月から平成１７年９月までの実績は、２件の６０百万円となりました。
（平成９年取り扱い開始以降の累計　８３件１，８２５百万円）

➢ **経営相談・支援機能の強化**

（アジア進出ニーズに対するサポート）

・香港支店、上海駐在員事務所、アジアデスクおよび営業店が連携して、お客さまのアジア進出ニーズに対するサポートに努めてまいりました。各チャネルのアテンド件数は、次のとおりです。
香港支店：１４６件　上海駐在員事務所：１７６件　アジアデスク：１９９件　　合計　５２１件

（医療コンサルティング機能の強化）

・平成１７年１０月、営業統轄部内に医療サポートチームを設置し、税理士、医療経営コンサルタント、医療関連業界との連携を図り、医療開業情報の一元化とスピーディーな対応で、医療開業のサポートを行っております。

（資金調達手法の多様化に対する取り組み）

・スコアリングモデルを活用し、スピーディーに融資可否を回答することができ、無担保で第三者保証人不要のビジネスローンを１１月下旬に発売する予定です。

・地元中小企業の皆さまの資金ニーズに迅速にお応えするしがぎんスピードローン「スーパー速戦力」の平成１７年上期における実行件数は、１，５７６件１６，３９０百万円となりました。

・また、無担保かつ長期の固定金利で資金調達ができる銀行保証付私募債の平成１７年度上期の実績は、１件２００百万円となり発売以来の実績は、２３件７，３９０百万円となりました。

（事業再生に向けた取り組み）

・平成１５年１０月に「企業経営支援室」を新設し、取引先企業の経営改善指導に取り組んだ結果、平成１７年度上期の経営改善支援の取り組みによるランクアップの実績は１４先となりました。

2. 経営力の強化

（リスク管理・収益管理態勢の充実）

・バーゼルⅡでは、平成１７年３月基準の国内影響度調査（フィールド・テスト）に参加するとともに、承認申請に向けて内部管理態勢を整備し、リスク管理態勢の高度化を目指しております。また、信用リスクに前向きに挑戦する審査体制を確立するために、平成１７年５月から審査体系再構築の試行運用を開始いたしました。

（データベースマーケティングシステムの店頭セールス、外交活動への活用強化）

・コールセンターと営業店および e―しがぎんプラザの連携により、住宅ローンおよび預り資産の販売強化をした結果、ダイレクトチャネルが関与した平成１７年度上期の住宅ローンの実行は、７１６件１１，７８８百万円（平成１６年度下期：５８９件９，４９１百万円)、預り資産においては９２４件２，２５９百万円（平成１６年度下期：７５３件２，１５３百万円）となりました。

3. 地域の利用者の利便性向上

（環境関連、防災関連商品の提供）

・当行は、琵琶湖の湖畔に本店を有する地方銀行として、環境関連商品の提供を通じ、また近年の防災意識の高まりを受け、防災関連商品を開発し提供することによって、お客さまと環境に対する配慮や防災意識を共有化して、地域のお客さまのニーズに合った質の高い金融サービスを提供しております。平成１７年８月１日よりエコ住宅や耐震住宅の建築資金について金利を最大１．２％優遇する「エコ＆耐震住宅ローン」の取り扱いを開始いたしました。発売から平成１７年度上期中の実績は、１８０件４，３７８百万円となりました。

・また、「しがぎんエコプラス定期」預金の平成１７年度上期中の実績は、７８，０３７件５６，７９６百万円となり、平成１５年４月発売以降の累計実績は、４１４，５１３件３２９，８０８百万円となりました。

（お客さまの声を経営に反映させる仕組み）

・平成１７年９月に、電話アンケート（CS コール）を実施いたしました。また、平成１７年１０月、「CS 向上委員会」を設置しお客さまの声を経営に反映させるための体制整備をいたしました。今後につきましては、電話アンケート等の結果を踏まえ、経営および商品サービスの向上に反映させてまいります。

地域密着型金融推進計画における数値目標の進捗状況について（平成１７年９月３０日現在）

目標項目	目　　標	実　　績	実績に対するコメント
ＲＯＥ（単体）	５％以上	６．３０％	中間期において、過去最高益を更新できたことから、目標をクリアすることができました。
ＯＨＲ（単体）	６０％以下	６９．５１％	平成１７年１月、新営業店システムの全店配備を完了しましたが、それによるコスト増が主因です。この投資は、営業店窓口を「事務の現場から営業の現場へ」を目的に①店頭営業力の強化②オペレーショナルリスクの軽減③営業店事務の合理化・効率化を進めるものであり、今後引き続きその効果を最大限活かせるよう努めてまいります。
自己資本比率（連結） 　ＴｉｅｒⅠ比率（連結）	１１％以上 ８％以上	１１．３８％ ７．７４％	中間期において、過去最高益を更新できたことから、自己資本比率（連結）については、目標をクリアすることができました。Tier Ⅰ比率についても引き続き達成に向けて努力してまいります。
不良債権比率 （金融再生法ベース）	２％台	３．３４％	不良債権のオフバランス化および事業再生に取り組んだ結果､平成１７年３月対比０．１７ポイント低下いたしました。
CSR 取組項目 地球温暖化ガス（CO_2）削減	６％削減	５．５３％	平成１２年度比較、CO_2削減量は、４５７．２ｔとなりました。各取り組みにおける CO_2に換算した削減量内訳は、次のとおりとなりました。 電力使用量削減３１３．５t、植樹による吸収１１９．６t、 本業における取組１７．８t、公用車環境対応車への切替６．３t
ＦＰ案件相談件数	１，６００件以上	６４０件	FP 業務定着により相談件数も安定推移しております。
アジア進出ニーズに対する アテンド件数	１，８００件以上	５２１件	お客さまのアジア進出ニーズに対して積極的にサポートを展開する中、各チャネルにおけるアテンド件数は、次のとおりとなりました。 アジアデスク：１９９件、香港支店：１４６件 上海駐在員事務所：１７６件
エコ＆耐震住宅ローン実行件数	１，８００件以上	１８０件	平成１７年８月発売開始後、現在まで順調に推移しており、今後についてもエコ・耐震に対する関心度は高く、増加が見込まれるものと考えております。
しがぎんエコプラス定期預金 累計獲得件数	６６５，０００件以上	４１４，５１３件	発売以降順調に推移しており、今後も増加が見込まれるものと考えております。また、平成１７年１１月から商品内容を一部変更し、引き続き地域貢献に努めてまいります。